

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

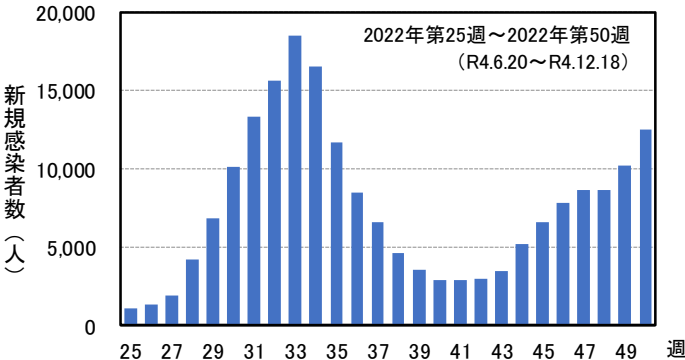
コメント

1 新型コロナウイルス感染症

第50週に12,549件の報告があり、新規感染者数が増加しています。入院患者や救急搬送困難事例も増えており、広島県は12月16日に県独自の「医療非常事態警報」を発出しました。このままの増加速度が続くと、年明けには、最終フェーズである「緊急フェーズ2」の病床(883床)も満床になるおそれがあります。マスク着用、手洗い、ゼロ密、換気を徹底し、体調不良時は、外出、出勤、登校・登園を控えましょう。

【参考】新型コロナウイルス『医療非常事態警報』の発出【令和4年12月16日会見】(広島県)
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/2019-ncov/20221216.html

新型コロナウイルス感染症新規感染者数の推移(広島市)



2 感染性胃腸炎

定点当たり6.48人の報告があり、増加が続いています。また、集団発生も報告されており、保育園や幼稚園、福祉施設などの集団生活の場では特に注意が必要です。手洗いや便・吐物の適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

3 梅毒

今年の累計は302件となり、既に昨年の年間報告数の2.9倍と非常に多い状況です。梅毒は性的な接触により感染し、治療せずに放置すると、脳や心臓などに重大な病変を起こすことがあるため、早期発見・早期治療が大切です。

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	-	-	5.94		小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.07	
	咽頭結膜熱	2	0.10	0.54		小児科	RSウイルス感染症	-	-	0.32	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20	0.95	1.88		小児科	急性出血性結膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	136	6.48	7.29		小児科	流行性角結膜炎	2	0.25	0.58	
	水痘	1	0.05	0.41		小児科	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	1	0.05	0.89		小児科	無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	伝染性紅斑	1	0.05	0.18		小児科	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	
	突発性発しん	5	0.24	0.36		小児科	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	6	0.29	0.32		小児科	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減

微増減 ↖ ↙ 前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減

横ばい ⇨ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	34
小児科定点数	21
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	127	90歳代
5	水痘(入院例に限る)	1	5	60歳代
5	梅毒	5	302	10歳代・1人、20歳代・1人、30歳代・1人、60歳代・2人

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性発 しん	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	RSウイル ス感 染症	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジ ア肺炎	(ロタウイ ルス)感 染性胃腸 炎
報告数	広島市	第46週	-	3	15	84	1	6	-	5	3	1	1	-	2	-	-	-	-
		第47週	-	2	10	103	2	4	1	2	9	2	2	-	2	-	-	-	-
		第48週	1	9	6	103	2	2	-	3	3	2	3	-	-	-	-	-	-
		第49週	-	-	4	129	1	-	-	1	5	2	1	-	2	-	1	-	-
		第50週	-	2	20	136	1	1	1	5	6	-	-	-	2	-	-	-	-
定点当 たり	広島市	第46週	-	0.14	0.68	3.82	0.05	0.27	-	0.23	0.14	0.05	0.05	-	0.25	-	-	-	-
		第47週	-	0.09	0.45	4.68	0.09	0.18	0.05	0.09	0.41	0.09	0.09	-	0.25	-	-	-	-
		第48週	0.03	0.43	0.29	4.90	0.10	0.10	-	0.14	0.14	0.10	0.14	-	-	-	-	-	-
		第49週	-	-	0.19	6.14	0.05	-	-	0.05	0.24	0.10	0.05	-	0.25	-	0.17	-	-
		第50週	-	0.10	0.95	6.48	0.05	0.05	0.05	0.24	0.29	-	-	-	0.25	-	-	-	-
	全国	第48週	0.13	0.14	0.37	3.81	0.11	0.43	0.01	0.25	0.18	0.04	0.50	0.01	0.23	0.01	0.02	0.02	-
		第49週	0.25	0.13	0.37	4.38	0.11	0.41	0.01	0.23	0.17	0.04	0.54	0.01	0.23	0.01	0.02	0.02	-

■ 広島市における新型コロナウイルス感染症の発生状況(確定日で集計)

【第50週(12月12日～12月18日)】

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	不明	合計
1,545	1,797	1,662	1,862	2,101	1,438	831	633	676	4	12,549

【累計報告数(12月18日)現在】 ※2020年からの累計報告数です。

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	不明	合計
39,300	42,447	41,999	43,896	45,410	30,480	16,700	12,357	10,931	379	283,899

新型コロナウイルス感染症の相談窓口
コールセンター(積極ガードダイヤル) TEL:082-241-4566
全日24時間対応

* 新型コロナウイルス感染症に関する最新の発生状況、相談窓口等については、広島市ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関する情報(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>)」からご確認ください。

【参考】新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備えましょう

今年の冬は、新型コロナウイルス感染症の急増やインフルエンザの同時流行などにより、発熱外来にかかりづらくなる可能性があります。感染に備えて、検査キット、解熱鎮痛薬、食料などを早めに常備し、電話相談窓口などの連絡先を確認しておきましょう。

電話相談窓口など

- ◆ 積極ガードダイヤル【電話番号 082-241-4566】
(診療・検査ができる医療機関を速やかに案内(全日24時間対応))
- ◆ 新型コロナウイルス感染症疑いのある方や陽性と診断された方に対する診療・検査について(広島県)
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/sinryoukensachiran.html>
(新型コロナウイルス感染症の感染疑いがある方が受診できる「診療・検査医療機関」のリスト)
- ◆ 広島県陽性者登録センターについて(広島県)
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/269/hiroshimayouseishatouroku.html>
(抗原定性検査キットを用いた自己検査結果をインターネットにより申請)
- ◆ 救急相談センター広島広域都市圏【電話番号 #7119】
(救急車を呼ぼうか迷った時の相談)

【参考】新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備えましょう(広島市)
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/307225.html>

【参考】新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行に備えた対応(厚生労働省)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00003.html

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp